

〈文法を生かす〉
〈文法のまとめ〉

氏名

1 次の二つの文を、意味を変えずに「万年筆だ」が述語になる一文にまとめ、の中に書きなさい。

・誕生日に父から万年筆をもらった。それは私の宝物だ。

2 次の①～③の――の呼応の副詞に対応する言葉として（ ）に入る言葉を、の中に書きなさい。

① たとえつらく（ ） 、 やり遂げるべきだ。

② たぶん明日は早く帰宅できる（ ）。

③ 決してあなたのことは忘れ（ ）。

3 次の①、②の文の――の助動詞の意味を、後のア～エからそれぞれ一つずつ選び、の中に記号を書きなさい。

① 彼のように速く走りたい。

② 海のように広い心の持ち主だ。

ア 推定 イ 否定 ウ 比喩 エ 例示

〈文法を生かす〉
〈文法のまとめ〉

解答

1 次の二つの文を、意味を変えずに「万年筆だ」が述語になる一文にまとめ、の中に書きなさい。

・誕生日に父から万年筆をもらった。それは私の宝物だ。

(例) 私の宝物は、誕生日に父からもらった万年筆だ。

2 次の①～③の――の呼応の副詞に対応する言葉として()に入る言葉を、の中に書きなさい。

① たとえつらく()、やり遂げるべきだ。

※「とも」などでもよい。

② たぶん明日は早く帰宅できる()。

※「でしょう」などでもよい。

③ 決してあなたのことは忘れ()。

※「まい」などでもよい。

3 次の①、②の文の――の助動詞の意味を、後のア～エからそれぞれ一つずつ選び、の中に記号を書きなさい。

① 彼のように速く走りたい。

② 海のように広い心を持ち主だ。

ア 推定 イ 否定 ウ 比喩 エ 例示